令和８年度 七飯町立大中山小学校 学校便り ８月３１日号

山っ子通信

No.6

大中山小学校 重点教育目標 〈令和8年度制定〉

【学校の目標】 自他を認め、学び合い、思いやる子の育成

【児童の目標】 自他の良さを認めよう 伝え合い学び合おう 思いやりをもとう

子どもたちの「真の笑顔」と「自分らしさ」を育む

校 長　伊 藤 明 彦

新学期がスタートし、校庭や廊下に子どもたちの元気な声が戻ってきました。本年度、大中山小学校では**目指す学校の姿を「あんしんできるあたたかい学校」**として教育活動をすすめています。教育相談をこれまで以上に充実させ、どの子も「ここは自分が安心して存在できる場所だ」と感じられる学校づくりを進めてまいります。そして、日々の授業や学校生活の中で、**子どもたちが「わかった！」「やれた！」「できた！」「おもしろい！」「またやってみよう！」と思える瞬間を一つでも多く作ること。それによって得られる満足感や達成感、期待感に裏打ちされた「真の笑顔」を引き出すこと。**これまで積み重ねてきた実践をベースに、一人一人の児童を主語とした教育活動に、教職員が一丸となって取り組んでいきます。

【日々の頑張りと「自分と向き合う」姿 ～長所と短所は表裏一体～】

季節が巡り9月を迎えると、子どもたちは日々の授業や行事に向けて、より一層力を入れて取り組むようになります。指導する先生たちと気持ちを一つにし、教室や体育館で真剣な眼差しを見せる子どもたちの姿はとても頼もしいものです。しかし、取り組む内容によって得意・不得意があるのは当然のことです。子どもたちは、得意なことに伸び伸びと取り組む一方で、苦手なことや自分の課題とも向き合いながら、よりよく自分を表現しようと努力しています。そうした子どもたちの葛藤や成長の過程に寄り添うとき、私たち大人が大切にしたいのが「長所と短所の捉え方」です。

長所や短所は誰にでもあるその人の個性です。その個性をどのように表現できるかで見え方が変わってきます。表現するタイミングや場所、程度などに気をつけ、表現方法を学んでいくことで見え方がガラリと変わります。例えば、「すぐ気が散る」という特徴は一見ネガティブに捉えられがちですが、見方を変えれば「好奇心が旺盛」で、やりたいことや興味の対象が同時に広がっている状態と言えます。周りの大人が気づかない一瞬であっても、とてつもない集中力を発揮していることがあるのです。

このように、**見方や考え方を変えて捉え直す手法を心理学で「リフレーミング」**と呼びます。

☆落ち着きがない ⇔ 活発で行動的　　☆うるさい ⇔ 元気いっぱいでエネルギーがある
☆頑固・意地っ張り ⇔ 粘り強く意志が固い　　☆せっかち ⇔ 行動が素早い
☆消極的・臆病 ⇔ 慎重で平常心を忘れない　　など

短所を長所に捉え直し、自分の強みとして活かしていくためには、子どもたち自身が「自分を客観的に見る力」や「時と場所をわきまえる力」、そしてやりすぎず「ほどほど」で止められる自制心を身につけていくことが大切です。それらは、よく**「メタ認知能力（自分の思考や行動を客観的に把握・コントロールする力）」**と呼ばれていて、芽生えは 3～5 歳頃から見られ、本格的に機能し始めるのは小学校中高学年（9～10 歳頃）です。発達の段階に応じて段階的に身に付いていきますが、将来の課題解決能力へとつながっていく重要な力です。脳科学者の茂木健一郎さんも「自分の最大の欠点の近くに最大の長所がある」とおっしゃっています。「短所がない人」なんて世の中にはいません。ネガティブに欠点を気にするよりも、短所を長所として捉え直す（リフレーミングする）方が、自分の良さに気づき、自分を肯定できるようになります。自信が持てず自己肯定感が低くなりがちな子どもにとっても、自分の強みを見つけ自尊感情を高める大きな鍵となると思います。学校は、子どもたちが失敗を恐れず挑戦し、自分の強みも弱みもひっくるめて「自分らしさ」を育てていく場でありたいと思います。今学期も、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

教育実習生来校

北海道教育大学函館校から、井口紗良さんが来校しました。養護教諭の実習をメインとしながら、4年1組に配属となります。大中山小学校の子供達とたくさんかかわることを通して、いろんなことを学んでいって欲しいと思います。有意義な時間となるよう願いたいと思います。

絆づくりメッセージコンクール

いじめ防止の取組の一環として、今年度も児童会のメンバーが「絆づくりメッセージコンクール」に応募するためにポスターを作成してくれました。「学校を笑顔でいっぱいにしたい」「一人一人の個性を認め合いたい」「友達へのかかわりや声掛けを大切にしたい」という児童の思いから『声で咲かせる笑顔の花～みんなちがってどれもきれい～』というテーマを自分たちで設定し、素敵な作品を作り上げてくれました。テーマのように学校がたくさんの笑顔で溢れる場所になるよう、みんなで協力していってくれることを願っています。

9月 行事予定

日	曜日	行事ほか	給食	日	曜日	行事ほか	給食
1	火	国際交流のつどい	○	16	水	5年生宿泊学習（2日目）	○
2	水	全校5時間授業	○	17	木	5年生休養日 食育（4h：4-3）	○
3	木	図書貸出開始 修学旅行保護者説明会	○	18	金	避難訓練予備日 遠足（3年）	○
4	金	ふるさと祭り 全学年午前授業（給食あり）	○	19	土		
5	土	ふるさと祭り		20	日		
6	日			21	月	敬老の日	
7	月	学校・家庭読書週間（～9/11） クラブ③ 1～3年生午前授業	○	22	火	国民の休日	
8	火	性教育講演会（5・6年生）	○	23	水	秋分の日	
9	水	全校5時間授業	○	24	木	遠足（4年）	○
10	木	スクリーニング検査 全校午前授業（給食なし12時下校）		25	金	遠足（2年） 校外学習（3年：アークス七飯サウス店）	○
11	金	避難訓練 校外学習（チャレンジ：四季の杜）	○	26	土		
12	土			27	日		
13	日			28	月	遠足（1年） 校外学習（3年：アークス七飯サウス店） 教育実習生離任式	○
14	月	宿泊学習前日のため 5年生午前授業（給食あり）	○	29	火	6年生5時間授業（修学旅行前日のため） 遠足予備日（4年） 校外学習（3年：アークス七飯サウス店）	○
15	火	5年生宿泊学習（1日目） 食育（4h：4-1、5h：4-2）	○	30	水	6年生修学旅行（1日目） 遠足予備日（2年） 校外学習（3年：アークス七飯サウス店）	○

【9月の授業日数・給食日数】

学年	今月授業日数	総授業日数	今月給食日数	総給食日数
1年	19	96	18	82
2年	19	96	18	89
3年	19	96	18	89
4年	19	96	18	89
5年	18	95	15	86
6年	19	96	17	88

【10月の主な行事予定】

1日（木）6年生修学旅行（2日目）
2日（金）6年生休養日
　遠足予備日（1年）
5日（月）クラブ④ 1～3 年生午前授業
6日（火）個人懇談① 全学年午前授業（給食あり）
7日（水）個人懇談② 全学年午前授業（給食あり）
8日（木）個人懇談③ 全学年午前授業（給食あり）
9日（金）個人懇談④ 全学年午前授業（給食あり）
13日（火）個人懇談⑤ 全学年午前授業（給食あり）
　2計測（4～6年）
14日（水）全校5時間授業 二計測（1～3年）
15日（木）個人懇談⑥ 全学年午前授業（給食あり）
　2計測（チャレンジ）
16日（金）北海道学校体育研究大会渡島大会
19日（月）委員会⑨ 1～4年午前授業
　校外学習（3年：七飯消防）
20日（火）校外学習（3年：七飯消防）
21日（水）全校5時間授業 校外学習（3年：七飯消防）
　インターンシップ（～23日）
22日（木）校外学習（3年：七飯消防）
　食育（4h：5－1、5h：5―2）
23日（金）食育（4h：5－3、5h：5―4）
　6年英検 ESG
26日（月）クラブ④ 1～3 年生午前授業
27日（火）引き渡し訓練（全校5時間授業）
28日（水）家庭学習強調週間（～11/11）
30日（金）校外学習（チャレンジ：泣く子も駄菓子）

救助袋の使い方訓練講習

七飯消防と連携し、「救助袋」の使い方の講習を行いました。地震や火災などの避難の際に、避難経路からの避難がどうしても難しい場合に活用することになります。筒の中は螺旋状になっており、高いところから地上へと滑り降りる仕組みとなっています。教職員が実際に滑り降りる訓練も行われましたので、子供達の避難の際には今回の経験を活かしていきたいと考えていますが、願わくば、救助袋を使わなければならない事態が起こらないことを祈りたいと思います。